

令和7年度(令和6年度実績) 特定健康診査・特定保健指導実績報告

1 特定健康診査

(1)実施期間及び実施方法

委託先 : 東京都北区医師会

実施場所 : 東京都北区医師会に加入する実施医療機関 (129 医療機関)

実施時期 : 令和6年6月1日(土)~令和7年1月31日(金)

自己負担金: 無料

案内方法 : 特定健診受診券、北区ニュース、ホームページ

受診勧奨 : 令和6年8月27日(火)・10月29日(火)に受診勧奨を実施

① はがき: 8月 9,572 件、10月 19,292 件 合計 28,864 件

② SMS: 8月 5,829 件、10月 3,548 件 合計 9,377 件

事業の所管: 国保年金課

事業の実施: 健康政策課

(2)受診率(法定報告※)

①特定健診の目標率と実施率(法定報告)

「第3期特定健康診査等実施計画」(平成30年度~令和5年度)では、国の示す市町村国保の目標率を設定していたが、「第4期特定健康診査等実施計画」(令和6年~11年度)では、北区の実状を踏まえた目標率を設定した。令和6年度の実績は目標率を上回った。

【特定健康診査：目標率と実施率等】

特定健診等実施計画	第3期				第4期	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
国_目標率	60%以上				60%以上	
北区_目標率	53%	55%	58%	60%	44%	44.5%
北区_受診率	42.2%	43.2%	43.8%	43.7%	44.3%	—
前年度比率	△4.6%	1.0%	0.6%	△0.1%	0.6%	—
(参考) 特別区計_受診率	38.9%	40.9%	40.9%	40.7%	41.1%	—
(参考) 特別区順位	5	8	7	7	7	—

※法定報告とは、加入者のうち健診実施年度中に40~74歳となる者で、かつ当該実施年度の1年間を通じて加入している者(年度途中での加入・脱退等異動のない者)を対象とする。

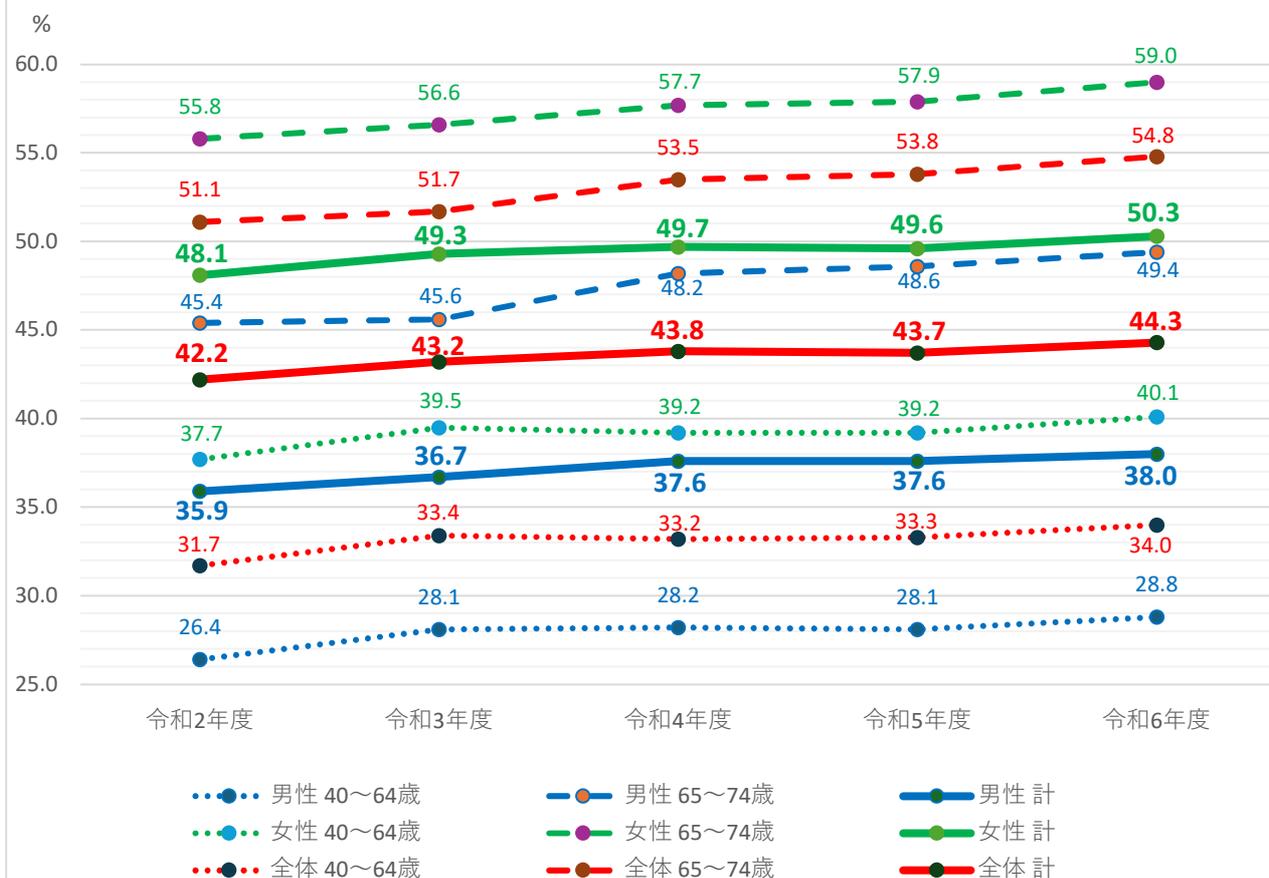
②男女別の受診率等の推移(法定報告)

令和6年度は前年度に比べ健診対象者が1,799人、受診者数が573人減少したが、受診率は0.6ポイント増加した。また、全ての年度において、女性の受診率が高くなっている。

【特定健康診査：受診率詳細】

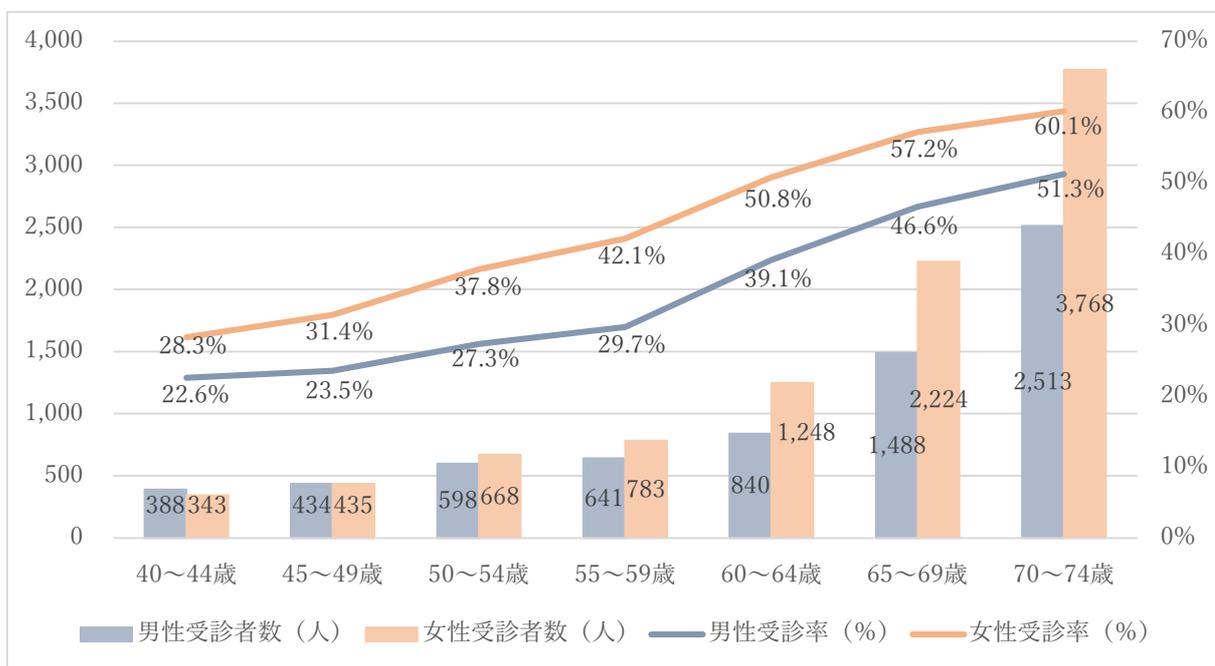
年度	区分	対象者数（人）			受診者数（人）			受診率（%）		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和2年度	40～64歳	11,236	10,015	21,251	2,971	3,771	6,742	26.4	37.7	31.7
	65～74歳	11,152	13,608	24,760	5,065	7,587	12,652	45.4	55.8	51.1
	計	22,388	23,623	46,011	8,036	11,358	19,394	35.9	48.1	42.2
令和3年度	40～64歳	10,878	9,617	20,495	3,061	3,794	6,855	28.1	39.5	33.4
	65～74歳	10,533	12,956	23,489	4,805	7,328	12,133	45.6	56.6	51.7
	計	21,411	22,573	43,984	7,866	11,122	18,988	36.7	49.3	43.2
令和4年度	40～64歳	10,556	9,046	19,602	2,972	3,545	6,517	28.2	39.2	33.2
	65～74歳	9,435	11,768	21,203	4,546	6,791	11,337	48.2	57.7	53.5
	計	19,991	20,814	40,805	7,518	10,336	17,854	37.6	49.7	43.8
令和5年度	40～64歳	10,253	8,802	19,055	2,885	3,454	6,339	28.1	39.2	33.3
	65～74歳	8,775	10,947	19,722	4,264	6,341	10,605	48.6	57.9	53.8
	計	19,028	19,749	38,777	7,149	9,795	16,944	37.6	49.6	43.7
令和6年度	40～64歳	10,056	8,676	18,732	2,901	3,477	6,378	28.8	40.1	34.0
	65～74歳	8,093	10,153	18,246	4,001	5,992	9,993	49.4	59.0	54.8
	計	18,149	18,829	36,978	6,902	9,469	16,371	38.0	50.3	44.3

特定健診受診率の推移（令和2年度～令和6年度）性別・年齢層別



③令和6年度の男女別・年齢別の受診者数等(法定報告)

全ての年代において女性の受診率の方が高い。また、年齢が上がるにつれて男女ともに受診率が上がっている。



(3)受診結果(法定報告)

特定健診の結果、受診者に占めるメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合は32.1ポイントであった。前年度に比べ、該当者の割合は0.1ポイント増加、予備群の割合は0.3ポイント増加した。

【特定健康診査：メタボリックシンドローム該当者及び予備群の人数と割合】

受診年度	評価対象者数※ (人)			構成比		
	該当者	予備群	非該当	該当者	予備群	非該当
令和6年度	3,168	2,100	11,107	19.3%	12.8%	67.9%
令和5年度	3,260	2,126	11,574	19.2%	12.5%	68.3%
令和4年度	3,444	2,339	12,087	19.3%	13.1%	67.6%
令和3年度	3,696	2,433	12,877	19.4%	12.8%	67.8%
令和2年度	4,107	2,471	12,838	21.2%	12.7%	66.1%

※特定健診の項目の一部が実施できなかったために「特定健康診査受診者数」には参入できないものの、実施した項目から特定保健指導の対象者あるいは非対象者と確定できる人を「特定健康診査受診者数」に加えた数。

【参考】特定健康診査の検査項目

健診		検査項目
特定健診	基本的な健診項目	問診、身長・体重・BMI・腹囲測定、理学的検査（身体診察）、血圧測定、肝機能検査〔AST・ALT・γ-GT〕、血中脂質検査（中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロールまたはNon-HDLコレステロール※1）、血糖検査（空腹時血糖または随時血糖およびヘモグロビンA1c※2）、尿検査（糖・蛋白）
	詳細な健診項目	眼底検査（一定の基準に該当し、医師が必要と判断するもの※3）
北区追加健診項目		血液一般検査〔白血球数、赤血球数、血色素量（ヘモグロビン）、ヘマトクリット、血小板数〕、尿潜血、血清クレアチニン（eGFR）、血清尿酸、胸部X線直接撮影、血清アルブミン（65歳以上）、心電図検査（医師が必要と判断する方のみ）

2 特定保健指導

(1)実施期間及び実施方法

委託先 :①東京都北区医師会に加入する協力医療機関(9 医療機関)

②外部委託機関(1 事業者)

実施場所 :委託先医療機関及び外部委託機関(区内公共施設を使用)

※自宅等での情報通信機器を活用した面談(ICT)も実施

実施時期 :6 月～翌年 5 月に初回面接を実施。その後、3か月又は6か月にわたり指導を行う。

自己負担金:無料

案内方法 :特定保健指導利用券・パンフレットの送付、北区ニュース、ホームページ

利用勧奨 :電話・はがきによる利用勧奨

事業の所管・実施:国保年金課

(2)実施率(法定報告)

① 特定保健指導の目標率と実施率(法定報告)

「第 3 期特定健康診査等実施計画」(平成 30 年度～令和 5 年度)では、国の示す市町村国保の目標率を設定していたが、「第 4 期特定健康診査等実施計画」(令和 6 年～11 年度)では、北区の実状を踏まえた目標率を設定した。令和 6 年度の実績は目標率を上回った。

【特定保健指導：目標率と実施率等】

特定健診等実施計画	第3期				第4期	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
国_目標率	60%以上				60%以上	
北区_目標率	40%	45%	50%	60%	13%	13.5%
北区_実施率	15.4%	12.2%	12.5%	16.1%	18.8%	—
前年度比率	2.8%	△3.2%	0.3%	3.6%	2.7%	
(参考) 特別区計_実施率	13.5%	13.3%	12.6%	12.4%	13.3%	—
(参考) 特別区順位	4	7	8	3	3	

② 利用率及び実施率(法定報告)

令和6年度は、前年度に比べ利用率は0.4ポイント、実施率は2.7ポイント増加した。

【特定保健指導：利用率及び実施率】

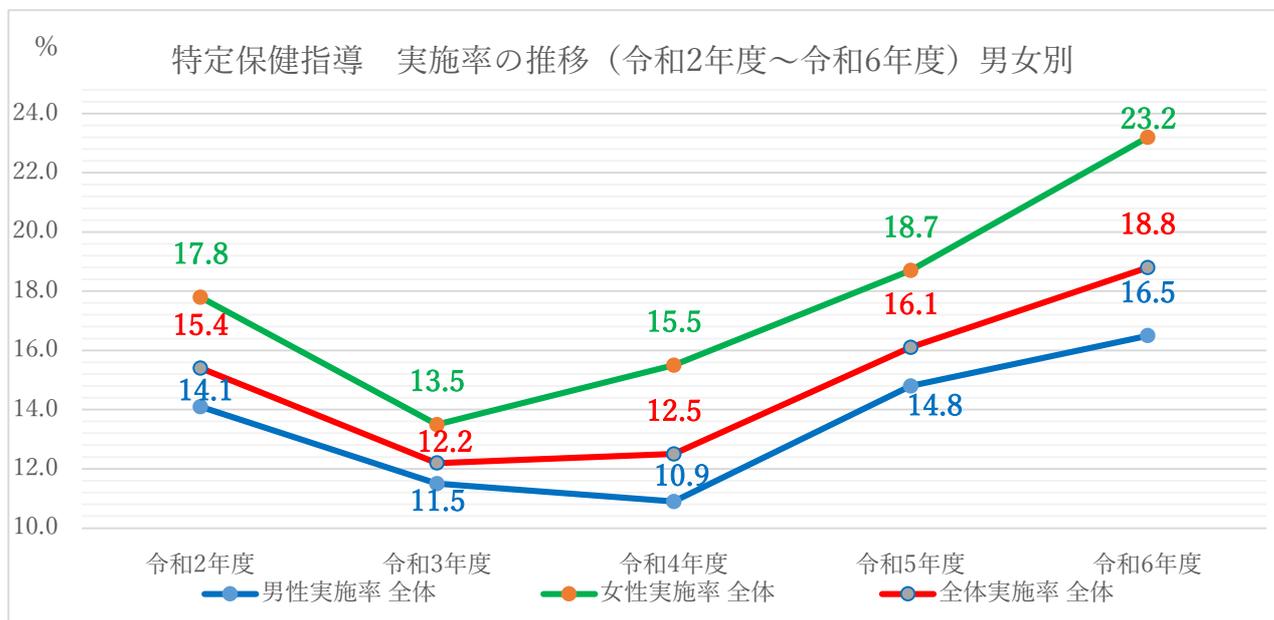
年度	区分	対象者数(人)			利用者数(人)			※利用率(%)			終了者数(人)	※実施率(終了率)(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計
令和2年度	動機付け支援	1,087	765	1,852	190	156	346	17.5	20.4	18.7	316	16.0	18.6	17.1
	積極的支援	505	130	635	65	21	86	12.9	16.2	13.5	67	9.9	13.1	10.6
	計	1,592	895	2,487	255	177	432	16.0	19.8	17.4	383	14.1	17.8	15.4
令和3年度	動機付け支援	956	667	1,623	152	120	272	15.9	18.0	16.8	218	13.3	13.6	13.4
	積極的支援	465	106	571	57	19	76	12.3	17.9	13.3	49	7.7	12.3	8.6
	計	1,421	773	2,194	209	139	348	14.7	18.0	15.9	267	11.5	13.5	12.2
令和4年度	動機付け支援	909	599	1,508	134	114	248	14.7	19.0	16.4	218	13.1	16.5	14.5
	積極的支援	427	79	506	41	9	50	9.6	11.4	9.9	33	6.3	7.6	6.5
	計	1,336	678	2,014	175	123	298	13.1	18.1	14.8	251	10.9	15.5	12.5
令和5年度	動機付け支援	872	534	1,406	159	119	278	18.2	22.3	19.8	242	16.5	18.4	17.2
	積極的支援	390	86	476	62	21	83	15.9	24.4	17.4	61	11.0	20.9	12.8
	計	1,262	620	1,882	221	140	361	17.5	22.6	19.2	303	14.8	18.7	16.1
令和6年度	動機付け支援	832	547	1,379	150	133	283	18.0	24.3	20.5	278	17.8	23.8	20.2
	積極的支援	413	77	490	60	23	83	14.5	29.9	16.9	72	14.0	19.5	14.9
	計	1,245	624	1,869	210	156	366	16.9	25.0	19.6	350	16.5	23.2	18.8

※利用率:特定保健指導対象者において、初回面接を利用した人の割合。

※実施率(終了率):法定報告の終了率を実施率とする。特定保健指導対象者において、最終評価まで終了した人の割合。

③ 男女別の実施率の推移

全ての年度において、男性よりも女性の実施率が高くなっている。また、令和3年度はコロナ禍の影響で前年度から低下したが、その後は回復して増加傾向にある。令和6年度は、全体で18.8%となり、過去5年間で最高の値となっている。



④ 令和6年度の男女別・年齢別の実施率(法定報告)

男性は、50歳～54歳の実施率が最も低く、60歳～64歳が最も高くなっている。女性は40歳～44歳の実施率が最も低く、65歳～69歳が最も高くなっている。

【令和6年度】

